

「第9回全国模擬授業大会」の開催にあたって

開倫塾

塾長 林 明夫

1. おはようございます。開倫塾塾長の林明夫です。今朝も「開倫塾の時間」をお聴きいただき、ありがとうございます。

よい天気で心地好いですね。今日は、本日と明日、明後日に開倫塾が主催する「全国模擬授業大会」についてお話しします。この全国模擬授業大会には、全国の学習塾・学校から先生方が集まります。そして、授業の導入部分の15分間の教え方、つまりどのように教えたら上手く伝わるのか・聞き手が理解できるのかを競い合います。毎年5月の最終日曜日を中心に開催し、今年で9回目を迎えます。

2. 今回は、足利市にある足利工業大学附属高等学校の1つの校舎をお借りして、明日の午前9時から午後5時まで行われます。全体の参加者は400名以上で、50名以上の先生方が出場なさいます。まず、小学校・中学校・高校に分けて、英語・数学(算数)・国語・理科・社会の5教科それぞれの予選を行います。そして、各教科ごとに代表者を決めて決勝戦に臨みます。

今年は、北の方面からは北海道・宮城・福島・群馬・栃木・茨城・埼玉・千葉・東京にある学習塾や学校の先生方が、西の方面からは京都・大阪・愛知にある学習塾や学校の先生方が参加してください。

3. せっかく全国からたくさんの先生方が来てくださるので、前日から勉強を深めようということで、本日は英語検定・漢字検定・数学検定とNIE(新聞を教育へ—新聞を使ってどのように教えたらよいか)の教え方コンテストを足利市にある足利研修センターで1時から開催します。

それが終わりましたら、全国にある素晴らしい教え方をする学習塾の塾長先生を集めて「プロ教師への道」というテーマでディスカッションを行います。愛知県にある野田塾の塾長の小川先生、千葉県柏市にあり、いつも日本一を取っているアガトス創学舎代表の柳先生、北海道にあり、2万名近くの塾生が学ぶ練成の今野先生をパネラーとしてお招きし、どのようにしたら上手な教え方ができるのかについて話し合ってください。

4. また、明日25日の模擬授業大会終了後そのまま帰っていただくのは惜しいということで、3日目にあたる26日(月)には「世界5Sサミット」のコンパクト版を開催します。5Sとは整理・清掃

・整頓・清潔・躰のことです。足利市では「足利 5S 学校」を中心に、その運動をさかんに進め、5S の世界サミットまで開催しています。その 5S に関する勉強を深めるために素晴らしい歯車を作っていたらっしゃる菊地歯車さんという会社をお訪ねします。本日、明日、明後日はこのような 3 日間になる予定です。

5. では、どのような先生がよい先生なのでしょう。私は、目を輝かせて教える先生がよい先生だと思います。先生が目を輝かせて喜びを持って教えれば、生徒も目を輝かせて喜びを持って学び、学習効果が高くなって学力も向上するからです。目を輝かせて喜びを持って教える先生に教われば、子どもたちも嫌々ではなく喜びを持って学びますので、非常によい勉強ができると思います。

喜びという言葉を使いましたが、英語ではこれをジョイ(joy)と言います。ですから、子どもたちは「Joy of learning(喜びを持って学ぶ)」、先生たちは「Joy of teaching(喜びを持って教える)」とよいと思います。

6. これは働く場合にも言えると思います。放送をお聴きの皆さんもいろいろな仕事したり社会的活動をしたりなさっていると思いますが、そのときには喜びを持って働く・活動するとよい仕事や社会的活動ができると思います。つまり、「Joy of working(喜びを持って働く)」です。

私は、喜び・joy ということが好きです。そして、喜びを持って学ぶ・喜びを持って教える・喜びを持って働く・喜びを持って人生を過ごすことが大事であると思っています。

7. 本日は、足利研修センターで上記のような勉強会を午後 1 時から 6 時まで行いますので、時間のある方はぜひお出でください。また、明日は午前 10 時から午後 5 時まで足利工業大学附属高等学校で全国模擬授業大会を行いますので、こちらもぜひご覧になっていただきたいと思います。

お出でになって先生方のパフォーマンスをご覧になると、びっくりすることでしょう。先生方はこんなにも喜びを持って子どもたちを教えているのかということがよくわかる素晴らしい授業が行われるからです。私と同姓の有名な予備校の先生がいらっしゃいます。林先生の教え方はもちろん素晴らしいですが、もしかしたらもっと素晴らしい教え方をする先生が明日の模擬授業大会に出場なさるかもしれません。ですから、ぜひ授業を見ていただくと有難いです。

8. また、自分のお子さんに学力をつけさせたいのであれば、親御さんが目を輝かせて仕事をしたり、目を輝かせて仕事の話や人生の話をしたりするとよいと思います。そうすると、子どもたちも「そうか、勉強は必要なんだな」と認識するようになると思います。

9. 今日は、喜びを持って学ぶ・喜びを持って教える・喜びを持って働くことの大切さをお話させていただきました。どうもありがとうございました。